

伊達市長メッセージ

4月16日、国は新型コロナウイルスの感染爆発を食い止めるため、緊急事態宣言の対象地域を全都道府県に拡大しました。対象が一部地域だけの場合、対象となっていない地域に人が移動し感染が蔓延することなどから、全国一斉に宣言が発せられました。

これに伴い市では、①不要不急の外出自粛の要請、②小中学校・幼稚園等の休業、③市有施設の利用休止を実施します。市民の皆さまにはご不便をおかけしますが、感染拡大防止の観点から何とぞご協力をお願いします。

感染防止には人と人との接触を減らすことが何より重要です。厚生労働省クラスター対策班は、8割減だと約15日で1日の新規感染者が5分の1に減るが、6割減では日々の感染者は減らないと試算しています。これまで10人に会っていたなら2人にしましょう。また、会話するときはマスクを着用するとか、確実に飛まつが届かない2メートルの距離(ソーシャル・ディスタンス)を確保しましょう。

感染を抑えられるのか、このまま拡大させてしまうのか、今が瀬戸際です。自分と大切な人を守るため、一人一人が“責任ある行動”をお願いします。

令和2年4月23日

伊達市長 須田 博行